

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成15年第50週 平成15年12月8日(月)～平成15年12月14日(日)

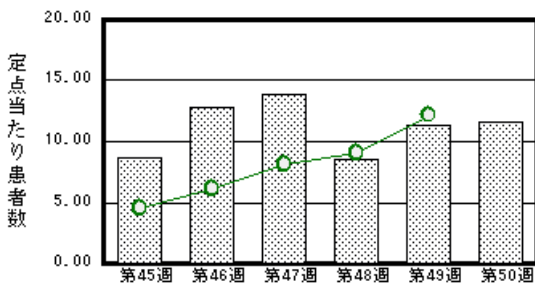
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

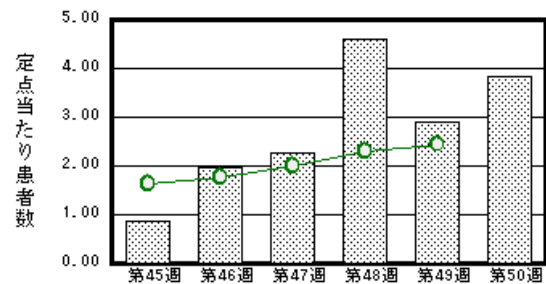
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (267名) 水痘 (88名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (39名) 突発性発しん (22名) 流行性耳下腺炎 (22名)
- 【水痘】前週と比較して患者報告数が増加しました (67名 88名)。全国的に例年より増加傾向です。症状等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/suitou.html>
- 【感染性胃腸炎】患者報告数は前週とほぼ同様です (262名 267名)。11月26日以降に病原体定点から提出された検体からアストロウイルス2検体、ノロウイルス1検体が検出されました。手洗いや食材の十分な加熱を心がけ、予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansenseihp/tem.html>

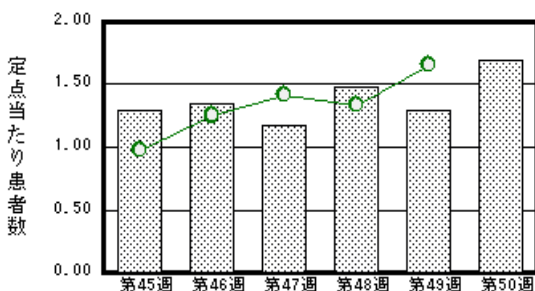
感染性胃腸炎



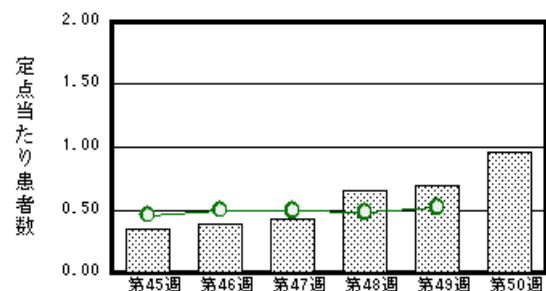
水痘



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性耳下腺炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2003年第48週号 (11月24日～11月30日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第48週 > 咽頭結膜熱 - 累積定点当たり報告数の過去10年間の平均と比較して、2.9倍を示す大きな流行となっている / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > まだ本格的な流行は始まっていないが、第48週には33都道府県の定点医療機関から合計302例の報告があった。
・ 病原体情報	患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス2003/04シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2003/04シーズン / 無菌性髄膜炎患者から検出されたウイルス2003年まとめ
・ 速報	< 今週は該当記事はありません >
・ 海外感染症情報	コンゴ共和国でのエボラ出血熱流行 - 更新4 / マリでのコレラ流行 - 更新 / インフルエンザ、世界の状況
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	つつが虫病	急性脳炎 (ウエストニル脳炎及び日本脳炎を除く)
患者	1名 (60歳代)	1名 (小学生)
平成15年届出累計	1名	1名
平成14年	同 期	5名
	届出累計	5名

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成15年第50週

平成15年12月8日 (月) ~ 平成15年12月14日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第49週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								751 0.16
小児科 (23)	RSウイルス 感染症							1 0.04	101 0.03
	咽頭結膜熱			2 0.50	1 0.33	1 0.20	4 0.17	6 0.26	908 0.30
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	19 2.38	7 2.33	3 0.75	2 0.67	8 1.60	39 1.70	30 1.30	5074 1.66
	感染性胃腸炎	109 13.63	63 21.00	16 4.00	9 3.00	70 14.00	267 11.61	262 11.39	37185 12.20
	水痘	25 3.13	20 6.67	4 1.00	26 8.67	13 2.60	88 3.83	67 2.91	7475 2.45
	手足口病		1 0.33		1 0.33		2 0.09	5 0.22	1183 0.39
	伝染性紅斑								764 0.25
	突発性発しん	11 1.38	2 0.67	6 1.50	2 0.67	1 0.20	22 0.96	24 1.04	2301 0.75
	百日咳								30 0.01
	風しん								26 0.01
	ヘルパンギーナ	4 0.50					1 0.20	5 0.22	292 0.10
	麻しん (成人 麻しんを除く)								26 0.01
流行性耳下腺炎	13 1.63	4 1.33	1 0.25			4 0.80	22 0.96	1599 0.52	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								17 0.03
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.25	1 0.25	588 0.92
基幹 (6)	細菌性髄膜炎							1 0.17	15 0.03
	無菌性髄膜炎								19 0.04
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00					2 0.33	6 1.00	185 0.39
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								11 0.02
	成人麻しん								2 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は48週分である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成15年第50週 平成15年12月8日(月)~平成15年12月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				5	1			3						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				23	7			10						12ヶ月未満								
1歳		1歳		1	1	40	20			9			1		1歳									
2歳		2歳			3	33	19	1					2		3	2歳						1		
3歳		3歳		1	6	25	17						1		3	3歳								
4歳		4歳		1	5	30	9	1					1		4歳							1		
5歳		5歳			7	29	6								5	5歳								
6歳		6歳			8	14	3								3	6歳								
7歳		7歳		1	3	14	2								2	7歳								
8歳		8歳			1	11	1								1	8歳								
9歳		9歳			3	13										9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳			2	15	1								3	10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳				3										15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上				12	2								2	20歳~29歳		1						
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		4	39	267	88	2		22			5		22	合計		1				2		
前期計		前期計	1	6	30	262	67	5		24			10		16	前期計		1	1			6		
当期間/前	***	当期間/前		0.67	1.3	1.02	1.31	0.4	***	0.92	***	***	0.5	***	1.38	当期間/前	***	1		***	0.33	***	***	
増減数		増減数	-1	-2	9	5	21	-3		-2			-5		6	増減数				-1		-4		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

